学校再編事例の比較

資料15

安平町

地区ごとに進める
学校づくり

早来地区

4つの小中学校を統合し、
義務教育学校「早来学園」を整備

追分地区

小学校・中学校を残す

中富良野町

町内1校で進める
9年間の一貫教育

段階的に統合

町内の3小学校と1中学校を
町内1校の義務教育学校へ統合

2026年度から

「なかふらの学園」として
9年間の一貫教育を実施

安平町の事例

早来は学校を集約・複合化、追分は小規模な学校を維持。地域単位で学校の将来像を検討。

早来地区

4校を統合し、地域に開かれた学校へ

- 2018年の北海道胆振東部地震で被災した早来中学校の再建に合わせ、早来・安平・遠浅の3小学校と早来中学校を統合。2023年4月に「早来学園」を開校。
- 児童生徒・町民による「新しい学校を考える会」や教職員検討会で、地域住民も学び、交流する「みんなの学校」を検討。

追分地区

小・中学校を残し、地域と将来像を検討

- 追分小学校・追分中学校を維持。施設分離型の小中一貫教育を推進。
- 町内すべてを早来学園へ統合せず、早来・追分の両地区を基礎とした学校配置。
- 教育委員会を中心に「追分の学校を考える会」を開催。住民・保護者・教職員・子どもが、目指す教育や学校を検討。





安平町の事例（早来学園）

教育委員会・教職員との協議に加え、「学校を考える会」で地域おこし協力隊、
保護者・子ども・議員も参加し、学校づくりを検討。

教育・学習環境

初等部は1～4年、中・高等部は5～9年。

1～4年は45分、5年以上は50分授業とし、中学校からの乗り入れ授業をしやすく工夫。

中学校から専科方式を採用し、小学校教員も乗り入れ。

学年ごとにレイアウトを変え、進級のたびに新しい環境で学べる、飽きない空間を整備。



教室は通常の1.5～2倍の広さ



1年生の小上がりスペース



早来学園の外観



大ホールのステージを音楽室に

地域開放・学校運営

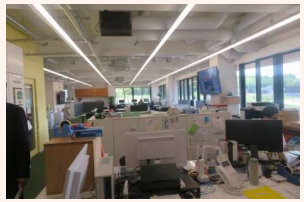
図書館・技術室・調理室・中ホールなどを一般開放。学校エリアとの境界に顔認証システムを導入。

職員室は日当たりや向きに配慮し、校舎の外側を見渡せる配置。管理職以外はフリーアドレス。





図書館はコンシェルジュ・司書が対応。
カフェコーナーも設置予定。



管理職以外はフリーアドレス



廊下にフリースペース

中富良野町の事例

学校施設の老朽化を背景に学校再編を検討。当初は**小中併設案もあったが**、令和4年に**義務教育学校として一体化**。**3小学校と1中学校を統合**。9年間の教育目標を共有し、地域と学校づくりを推進。

学校の再編

町内の学校を一つの学園へ

中富良野小学校・旭中小学校・西中小学校の3小学校と、中富良野中学校を一つの学園に集約。

2015年度

学校の老朽化を受けてあり方を検討開始

2022年度

義務教育学校という構想が本格化

2025年度

小学校を統合し、小・中学校が新校舎へ移転。

2026年度から

義務教育学校「なかふらの学園」として運営する計画。

教育目標と地域の参画

「創る人」を育てる9年間

- 9年間で育てたい子ども像を整理した「Nプロジェクト」を策定。
- 9年間の教育活動と、地域とともにある教育活動を一体的に推進。

学校・家庭・地域で検討

- 2023年に「新しい学校づくり検討委員会」を設置。各学校長、PTA、学校運営協議会、幼児教育関係者、行政などが参加。
- 先進校視察、**住民参加型の「新しい学校を考える会」**を開催しながら学校像を検討。校名募集、教育計画の検討を重ね、移行準備を推進。

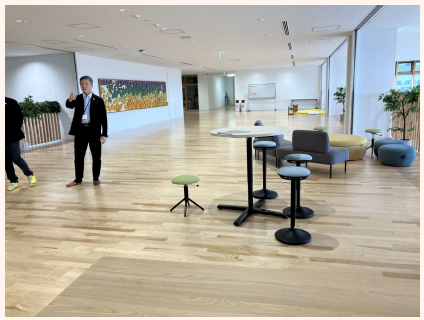
中富良野の事例（中富良野町立なかふらの学園）

当初は、小規模校を残す方針であったが、**住民と新しい学校を検討する中**で、町立なかふらの学園に小規模校の良さや充実した特別支援の対応を包含することとし、**小規模特認校は義務教育学校に統合**することとなった。

教育の特徴

「『つながる』をキーワードに、地域と共に『創る人』を育成」

- 地域・企業・大学と連携したプロジェクト型学習を推進。
- 英語教育を強化し、外国語活動や体験活動を充実。
- **教育支援センターを校内に設置し**、多様な児童生徒への支援を実施。
- 前期課程・後期課程を通じた一貫した学びを展開



児童生徒が交流し、**多様な活動**をする余裕のある空間



不登校など支援が必要な児童生徒に対応する**支援センターを校内に配置**

学校施設の特徴

学び・交流・地域をつなぐ学校施設

- ホームベース、多目的ホール、オープン図書館を整備。
- 図書館は地域交流や探究学習の拠点として活用。
- 校内教育支援センターやアトリウム型中庭を配置。
- 北海道初の義務教育学校としてZEB Ready認証を取得。



スクールバスの待合・近いエントランス近くには充実した図書コーナー



各所に対話できる空間を配置

スクールバス運行に関する先進事例と示唆

◆スクールバス運行時間に関する考え方

学識者ヒアリングによると、スクールバスの長時間乗車は、

- 低学年児童の身体的負担
- 乗り物酔い
- 体調不良時の対応
- 登下校時間の長時間化
- 放課後活動時間の減少

などの課題があり、片道30分程度（長くても40分）が望ましい目安の一つという示唆を得た。

特に小学生については、

- 発熱
- 嘔吐
- 腹痛
- 排泄対応（ノロウイルスの場合は感染リスク）

など緊急時の対応も考慮する必要がある。

項目	池田町	網走市
集落形態	散村	散村
バス路線数	8路線	検討対象
最大所要時間	約30分（長くても40分）	検討が必要
一般住民利用	可	検討余地あり
運行目的	通学＋地域交通	通学中心
示唆	30分程度を目安に運行設計	再編時の基準になり得る

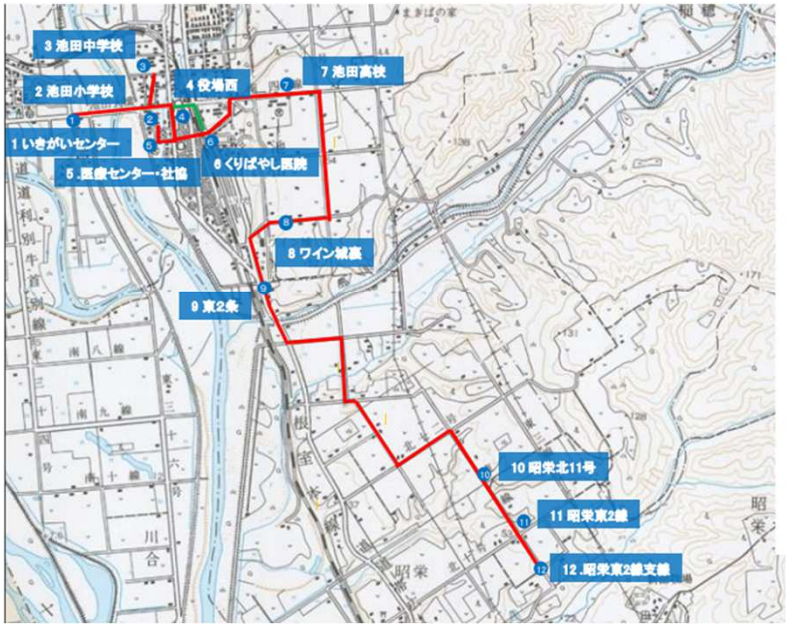
池田町のスクールバスの運行について

■スクールバスの概要

- 8路線を運行
- 小中学生が利用
- 一般住民も利用可能（混乗）
- 路線上であれば柔軟な乗降が可能
- 学校までの所要時間は最大約30分

■特徴

- <u>池田町では、通学時間を概ね30分以内</u>に抑えるよう路線設定がなされている
- スクールバスを地域交通としても活用し、住民サービスと学校輸送を一体的に運営している



昭栄線　令和8年度スクールバス時刻表　　平日に運行※

土・日・祝日及び12月29日～1月3日は運休します。 ※学校の春休み、夏休み、冬休み期間は月曜日と木曜日のみ運行します。

停留所番号	復路（登校） 行先	1便	2便	停留所番号	往路（下校） 行先	月曜便	2便	3便
12	昭栄東2線支線	7:43	15:26 ←	1	いきがいセンター	11:32	14:55	15:52
11	昭栄東2線	7:44	最短経路で運行	3	池田中学校	11:37	15:00	15:57
10	昭栄北11号	7:45		2	池田小学校	11:41	15:04	16:01
9	東2条	7:52		5	医療センター・社協	11:43	15:06	16:03
8	ワイン城裏	7:53		4	役場西	11:45	15:08	16:05
7	池田高校前	7:57		6	くりばやし医院前	11:48	15:11	16:08
6	くりばやし医院前	7:58		7	池田高校前	月曜のみ。乗車が無い場合、回送	15:12	16:09
2	池田小学校	8:01		8	ワイン城裏		15:16	最短経路で運行
5	医療センター・社協	8:03		9	東2条		15:17	
4	役場西	8:05		10	昭栄北11号		15:24	
3	池田中学校	8:07		11	昭栄東2線		15:25	
1	いきがいセンター	8:12		12	昭栄東2線支線		15:26	

昭栄線の例

注：池田町ホームページより抜粋

中標津町のスクールバスの運行について

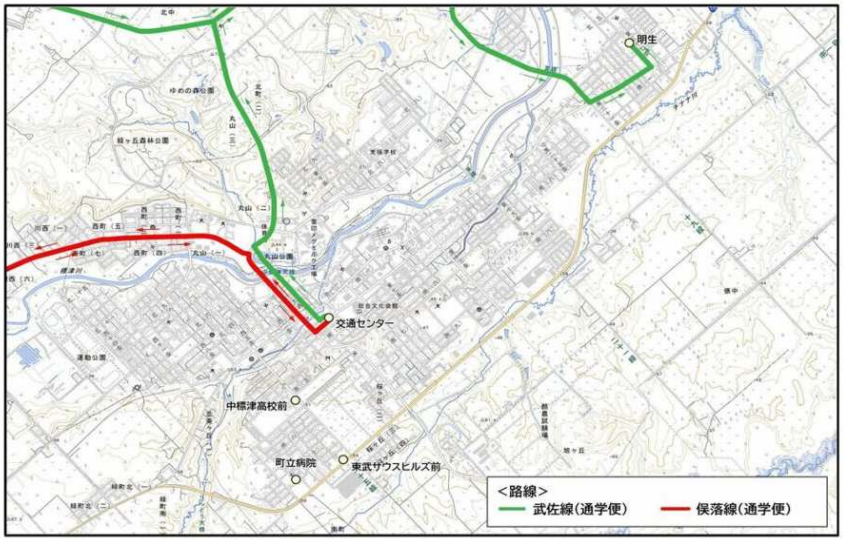
■スクールバスの概要

- 児童・生徒の通学を支える13路線を運行

■特徴

- 一部の路線は、町営バスとの連携運行。
- 朝・夕は児童・生徒の通学便として運行。
- 別海町のスクールバス運行時刻表によると、**最長ルートでも所要時間は55分程度であり、児童生徒の長時間乗車を避ける運行計画となっていることがうかがえる**

町営バス路線　郊外デマンド便区域図（通学便）



俣落線			
路線	停留所名	時刻	備考
通学便	交通センター	6:10	西町公住
（朝）	西町公住	6:13	～
	りんどう園	6:18	りんどう園
	俣落保育所前	6:24	及び
	新生	6:33	郊外区域
	群馬	6:36	（俣落）は
	北光	6:39	自由乗降区間
	34線14号	6:47	
	俣落保育所前	6:52	
	りんどう園	7:05	
所要時間		55分	

養老牛線			
路線	停留所名	時刻	備考
通学便	農業高校	7:02	自由乗降区間
（朝）	計根別農協	7:03	
	48線14号	7:07	
	若竹の里	7:10	
	46線25号	7:16	
	養老牛温泉	7:19	
	46線25号	7:22	
	養老牛市街	7:26	
	52線20号	7:29	
	52線14号	7:34	
	農業高校	7:39	
	計根別農協	7:40	
所要時間		38分	

武佐線			
路線	停留所名	時刻	備考
通学便	交通センター	6:20	郊外区域
（朝）	上武佐市街	6:34	（武佐～開陽）は
	中央武佐市街	6:38	自由乗降区間
	登山口前	6:43	
	開陽市街	6:50	
	明生	7:05	
所要時間		45分	

注：スクールバスの情報は中標津町ホームページより
時刻表の出典は、北海道の道東エリア情報サイト「道東さん」
https://doto-hokkaido.com/nakashibetsu-benri-bus/